

令和4年度 首都圏中央連絡自動車道 大栄JCT～松尾横芝IC間地下水調査業務

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	金抜設計書 地下水位計測Aについて	使用歩掛は、調査等積算基準P.3-16記載の自記水位計 観測の歩掛でしょうか。	そのとおりです。
2	金抜設計書 地下水位計測Bについて	使用歩掛は、調査等積算基準P.3-17記載のテスターによる水位観測の歩掛でしょうか。	そのとおりです。
3	金抜設計書 井戸吐出货量計測について	歩掛をご教示ください。	「全国標準積算資料(土質調査・地質調査):一般社団法人 全国地質調査業協会 連合会」の「井戸水量調査」を適用可能とお考えください。
4	金抜設計書 水質分析A、Bについて	分析単価には、諸経費が含まれているとして、諸経費の計算対象にはしない積算でしょうか。	分析単価に諸経費が含まれる場合は、単価から諸経費分を控除したうえで、諸経費の計算対象となります。
5	金抜設計書 水源の影響判定について	全国地質調査業協会連合会発行の全国標準積算資料記載の歩掛で計上でしょうか。	そのとおりお考えください。
6	金抜設計書 打合せについて	地質調査の打合せ歩掛(1回あたり0.5人)で計上されていますでしょうか。もしくは、設計打合せでの計上でしょうか。	そのとおりです。
7	金抜設計書 調査業務の交通費について	運転日数、高速道路通行料の計上有無、計上有の場合の利用区間についてご教示願います。	運転日数は99日を想定しています。 高速道路通行料の計上有で、利用区間は「新宿～富里」を想定しています。